

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	9		国の定めた基準以上の広さを確保し、スペースは児童の特性に応じて適切に配置・利用しております。	
	2	9		国の定める配置基準では事業所に児童発達管理責任者・管理者を1名以上配置、児童10名までに職員2名を配置、それ以上の児童が利用する際には、児童5名につき職員を1名ずつ増員するというものになっており、その基準を厳守しております。	
	3	5	4	現在、肢体不自由者の利用はございませんが、玄関やトイレの段差・狭さ、手摺りやスロープ等バリアフリーとなっていないため、必要に応じて一部助などおこなってまいります。	現在、身体的に介助を必要とする方はいらっしゃいませんが、今後は安全確保等を促す為にも検討してまいります。該当者のご利用が無い場合、貸店舗にてハード面での改修は難しいですが、保護者様等のご意見を聞き入れながら改善してまいりますと考えております。
	4	9		毎日アルコール消毒や掃除をおこない、換気にも注意し、気持ちの良い空間をご提供できるように努めております。	
	5	9		個室もあり、対応できる環境となっております。	
業務改善	6	9		業務改善を図るため、リフレクション会議を毎月開催しております。	
	7	9		自己評価を定期的におこない、改善の必要な部分については職員で共有し、保護者様のニーズを把握できるよう努めております。	
	8	9		職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげている。	
	9	9		現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	10	9		定期的な社内研修をおこなっており、今年度は地域の研修にも参加し、オンライン受講なども活用しております。	
適切な支援の提供	11	9		支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。	支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。
	12	9		保護者様と十分な時間をかけて、アセスメントの確認、ニーズの聞き取り等、おこなっております。	今後も継続してアセスメントツールを活用し、児童の状況把握に努めてまいります。
	13	9		児童発達管理責任者の作成した原案を元に職員で話し合いをし、よりよい支援内容や方法を考慮、検討するようしております。	
	14	9		個別支援会議等で計画内容の把握をおこない、個々の計画に沿った支援をおこなえるよう、全員で話し合っております。	
	15	9		標準化されたアセスメントシートを使用し、状況の把握に努めております。	
	16	9		ガイドラインに沿って、支援が必要な項目を適切に選択し、具体的な支援内容の設定に努めております。また日々の打ち合わせや会議で児童の成長度合い・新しい課題を共有し、支援内容の適性を確認しております。	
	17	9		個別支援会議で、活動プログラムを話し合い、チームで立案しております。	
	18	9		活動プログラムの固定化を避けて、また偏りがないよう職員間で協議し、内容を組み合わせしております。	
	19	9		児童の発達に合わせて、個別活動と集団活動を組み合わせた支援計画を作成しております。	
	20	9		毎朝必ず情報共有をおこない、その日の利用児童の支援内容や職員の役割分担を掲示するとともに、確認しております。	
	21	9		療育の担当が記録の記入、口頭での引き継ぎや定期的なケース検討会を開催し、情報共有をおこなっております。	
	22	9		日々の療育内容は必ず当日に記録し、支援内容や当日の体調、情報等も記録し、振り返りに活用できるようにしております。	
	23	9		定期的に保護者様と面談をおこない、個々の状況に合わせて計画の見直しを判断し、目標設定などを助産しております。	
	24	9		支援内容に偏りが無いよう「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援をおこなっております。	
	25	9		療育内容をいくつか提示して選ぶ等、自己決定力を育む支援をおこなっております。	
関係機関や保護者様との連携	26	9		児童の状況に精通している児童発達管理責任者や専門職の職員が担当者会に参加しております。	
	27	7	2	定期健診に行かれる際に、事業所の利用時の様子をお伝えしたり、検査結果を見せていただき、職員間で支援方法を確認するなど、連携した支援をおこなっております。	今後も関係機関と密な連携を継続し、支援がおこなっていけるよう努めてまいります。
	28	8	1	保護者様から学校行事や時間変更を教えてください、学校とも連携を回り、下校時刻の確認等連絡調整をおこなっております。	今後も保護者様や関係機関と密な連携を継続し、支援がおこなっていけるよう努めてまいります。
	29	8	1	担当者会議を通して情報提供・共有をおこない、支援の方針が統一できるように努めております。	今後も関係機関と密な連携を継続し、支援がおこなっていけるよう努めてまいります。
	30	7	2	関係機関で支援内容を情報共有する会議に参加し担当者会議を通して、支援の方針が統一されるように努めております。	今後も関係機関と密な連携を継続し、支援がおこなっていけるよう努めてまいります。
	31	3	6	担当者会で情報共有をおこなったり、相談事業所を通して様子をお聞きしております。また、系列の事業所に在籍している専門職の職員に、支援方法を教えてもらうなどしております。	今後も関係機関と密な連携を継続し、支援がおこなっていけるよう努めてまいります。
	32	9		現在、実施することが出来ておりません。	事業所への理解を深めていただける機会として交流などの活動を考えてまいります。しかし、実施するにあたっては、保護者様にアンケートで確認等して、お気持ちに配慮したうえで考えてまいります。
	33	2	6	現在、実施することが出来ておりません。	日程調整が難しい面もございますが、機会があれば参加してまいります。
	34	9		連絡ノートや、送迎時の機会(場合によっては面談や電話相談)を利用して、保護者様との情報交換をおこない、児童についての共通理解を深めております。	
	35	5	4	保護者様の子育てのお悩みやご相談に寄り添った支援を心がけ、保護者様に支援内容を理解していただき、お悩みの解決手段や、児童の成長のためにご協力をいただける部分は、ご家庭でも取り組んでいただいております。	今後とも保護者様のお悩みを傾聴し、子育てのご相談を受け、ご家庭でも取り組める効果的な関わり方等をご提案するなど、相互で連携した支援を心がけてまいります。
保護者様への説明責任	36	9		契約時には運営規定、利用者負担等について丁寧な説明に努めております。また、契約時のみならず保護者様のご要望があるときには、再度わかりやすく丁寧にご説明しております。	
	37	9		モニタリングやアセスメントを確認する中で、保護者様の意思や希望をお聞きするよう時間を設けております。	
	38	9		保護者様のご意向や、児童の特性、ご家庭の状況を踏まえ、ガイドラインに基づいて作成した個別支援計画は、わかりやすい内容の説明を心がけ、保護者様の同意を得ております。	
	39	9		連絡ノートや送迎時にいただくご相談や定期的な面談などは丁寧に関わり、必要な助言や支援に努めております。	
	40	9		事業所主催の保護者会等は、開催できておりません。	プライベートの観点等もあり、開催するかはアンケート等を実施し決めてまいります。
	41	9		日々の利用に関するご相談については、迅速に対応できるよう配慮しております。苦情へのご相談窓口も設けており、契約時にご説明をおこなっております。	
	42	9		季節ごとに「COMPASS だより」を発行しております。また、公式 Web サイトのブログで数月に1回程度、事業所の活動内容をご紹介します。1か月に1回の事業所だよりも、療育風景や避難訓練、製作等の写真を掲載し、お伝えしております。	
	43	9		個人情報に関する書類は鍵付き書庫で保管し、取り扱いには十分配慮しております。情報使用時には、必ず保護者様に同意を得ております。	
	44	9		児童には状況や特性に合わせた伝達方法を心がけ、保護者様にはわかりやすいご説明や情報伝達を心がけております。	
	45	1	8	現在、地域の方との交流はおこなっておりません。	プライベートの観点もあり、保護者様全員の理解や説明が難しい部分もあり、慎重に検討してまいります。
非常時等の対応	46	9		事業所に掲示するとともに、訓練の実施に基づいて定期的に見直しをおこなっております。	
	47	9		避難訓練は実施してあります。訓練では児童の特性に応じた参加の方法を考慮しております。	
	48	9		アセスメントの機会に丁寧に聞き取りをおこない、職員全員で周知徹底しております。	
	49	5	3	アレルギーの有無に関してはアセスメントの段階でお聞きし、おやつや成分・種類等配慮しております。	事業所内で、食品を口にするような機会がある場合、尚個別に確認をさせて頂いてまいりました。
	50	9		事業所に掲示するとともに、訓練の実施に基づいて定期的に見直しをおこなっております。また、避難訓練は月1回程度実施しております。訓練では児童の特性に応じた参加の方法を考慮しております。	
	51	9		災害時に避難する場所をお知らせする手紙の配布や事業所の固定電話以外の携帯番号をお伝えするなど、周知しております。	
	52	9		事業所内外で起こった事例を記録し、定期的に振り返りをおこなうことで情報共有をおこなっております。	
	53	9		事業所内で職員研修をおこない、虐待防止について周知に努めております。	
	54	9		原則として契約書で身体拘束は禁止となっておりますが、止むを得ず必要となる場合には、児童や保護者様に十分なご説明をおこない、承諾を得て計画に記載するようしております。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体でおこなった自己評価です。